

1. お主(王) うのは なちおち るしのし キおがお リにたに スよみよ りをり(・) あまと主 めたわの つきのき ちみへよ

2. お主主主

3. うのは

4. なちおち

こすいき とくわた ごいへみ とをとほ すわみ買^か べれちい さらびと せみきら たいたれ もだもた すうり

す主みキ べのたり てあまス のがはト くな記^きの ちいしい びにたえ てもう(・) つと「死主 いきよの にわなは 主のれな

のすのよ みくしめ 名いうと をはりし いあいむ いふずか あれこえ らくにい わだあれ さりりら ぬやん!」

しかし、私たちの救い主なる神のいつくしみと人への愛とが現われたとき、神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。それは、私たちがキリストの恵みによって善と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人と

5 つみ や
罪に病めるもの 心のいたみを
主に告げまつれ。 傷を主はいやし
永久のいのちへと みちびきたまわん。

6 いそぎ こそ 恥 はずる 時の間も
いはやのこらず。 主は罪人らを
義人とぞなして いのちをたまわん。

7 とうとき御言葉 おこ
行ないて生きよ！
すべての人が 福音の意味を
なれに 尋ね まで 模範を示せ。

8 わが十字架こそ いかにおも
くとも
しばしの間のみ。 ただ耐え忍ばん
とわの喜びを 主はあたえたもう。

9 いかになが 命 おびやかさるとも
おそ 恐れをば越え 天なる宝の
待てるかしこをば 仰ぎつづけん！

10 み神を愛して えいよ
栄誉も命も
何かはあらん！ 苦しき
み極まる
おりにて御神は 現われたもう。

11 よろこびの声を たみ
あげよ主の民よ
義とされし者 しゅろの枝をもち
御座の前に立つ 聖歌隊らよ！

12 罪人の頭われさえ かしら
主イエスを
信じ祈りえん。 主イエスに 誉め歌
かぎりなき愛と 栄光あれや！